

龍田節 教授 略年譜および主要著作目録

略年譜

*一九九六年までの詳細な略年譜は、法学論叢一四〇巻五・六号（一九九七年）に掲載されている。

一九三三年九月六日

神戸市に生まれる

学歴

一九五二年三月

兵庫県立長田高等学校卒業

一九五六年三月

京都大学法学部卒業

職歴

一九五六年四月

京都大学法学部助手

一九五八年六月

京都大学法学部講師

一九五九年四月

京都大学法学部助教授

一九八三年四月

京都大学評議員（一九八五年三月まで）

一九八五年四月

京都大学法学部長、京都大学大学院法学研究科長併任（一九八七年三月まで）

京都大学評議員（一九八七年三月まで）

略年譜

同志社法学 六一卷二号 四七四（九四四）

一九九七年四月

神戸学院大学法学部教授

二〇〇二年四月

同志社大学司法研究科教授

学界および社会における活動

一九九七年八月

弁護士登録

二〇〇八年二月

日本学士院会員

主要著作目録

*一九九六年までの主要著作目録は、法学論叢一四〇巻五・六号（一九九七年）に掲載されている。

著書

一九九七年八月

『企業法と国際社会』（有斐閣）

一九九八年三月

『会社法（第六版）』（有斐閣）

一九九九年五月

『企業法と国際社会（第二版）』（有斐閣）

二〇〇〇年二月

『会社法（第七版）』（有斐閣）

- 二〇〇〇年四月 『企業法人門（第二版）』（悠々社）
- 二〇〇一年二月 『会社法（第八版）』（有斐閣）
- 二〇〇三年四月 『会社法（第九版）』（有斐閣）
- 二〇〇三年六月 『企業法人門（第三版）』（悠々社）
- 二〇〇五年三月 『会社法（第一〇版）』（有斐閣）
- 二〇〇七年五月 『会社法大要』（有斐閣）
- 二〇〇八年二月 『企業法人門（第四版）』（悠々社） 杉浦市郎と共著

編著・執筆分担・注釈等

- 一九九七年一月 『新版注釈会社法 第三補卷』（上柳克郎・鴻恒夫編、有斐閣）
- 一九九八年三月 『商法略説（第五版）』（編著、有斐閣）
- 一九九八年三月 『新版商法総則・商行為法』（上柳克郎・北沢正啓・鴻恒夫編、有斐閣）
- 一九九八年四月 『新版手形法・小切手法』（上柳克郎・北沢正啓・鴻恒夫編、有斐閣）
- 一九九八年六月 『会社法（第六版）Ⅱ（商法講義）』（上柳克郎・北沢正啓・鴻恒夫編、有斐閣）
- 二〇〇〇年二月 『商法略説（第六版）』（編著、有斐閣）
- 二〇〇〇年四月 『新版注釈会社法 第四補卷（平成九年改正）』（上柳克郎・鴻恒夫編、有斐閣）
- 二〇〇〇年五月 『監査役ハンドブック（新訂第三版）』（商事法務研究会編、商事法務研究会）
- 二〇〇八年七月 『逐条解説会社法 第二卷』（酒卷俊雄・龍田節編集代表、中央経済社）

論説

- 一九九八年二月 「ストック・オプションの制度・計画そして契約」 神戸学院法学二八巻二号
- 一九九八年二月 「先物取引の規制対象」 全国商品取引所連合会編『商品取引所論体系一〇』
- 一九九九年二月 「株式会社と所有の序論的考察」 『京都大学法学部創立百周年記念論文集 第三巻 民事法』
- 二〇〇〇年六月 「自己株式に関する開示」 証券取引法研究会編『金融システム改革と証券取引制度』
- 二〇〇〇年二月 「手形小切手能力・意思表示の瑕疵」 河本一郎 Ⅱ 小橋一郎 Ⅱ 高窪利一 Ⅱ 倉澤康一郎編『現代手形小切手法講座第一巻』
- 二〇〇一年九月 「自己株式の自由化」 神戸学院法学三一巻一号
- 二〇〇二年六月 「会社分割と自己株式」 河合判事退官・古稀記念『会社法・金融取引法の理論と実務』
- 二〇〇三年六月 「書面等による定時株主総会決議」 (池田裕彦と共著) 『商事法務』一六六四号
- 二〇〇四年三月 「日本のコーポレート・ガバナンスの基本的問題」 『商事法務』一六九二号
- 二〇〇四年十月 「Fundamental Issues of Corporate Governance in Japan」 Zeitschrift für Japanisches Recht, Vol. 9, No. 17
- 二〇〇五年十一月 「Ongoing Modernization of Japanese Company Law」 Klaus J. Hopt, Eddy Wymeersch, Hideki Kanda & Harald Baum eds., *Corporate Governance in Context*
- 一九九七年六月 「簡易合併制度の導入」 企業会計四九巻六号
- 一九九七年二月 「国境を超える証券取引」 鴨武彦・伊藤元重・石黒一憲編『リーディングス国際政治経済システム 第三巻』
- 一九九八年九月 「将来情報の開示の促進 (アメリカ)」 証券取引法研究会国際部会編『欧米における証券取引制度の改革』

解説・紹介

- 一九九九年五月 「系列支配と独占禁止法」 正田彬Ⅱ実方謙二編『独占禁止法を学ぶ(第四版)』
- 一九九九年五月 「輸出カルテル・輸出自主規制」 正田彬Ⅱ実方謙二編『独占禁止法を学ぶ(第四版)』
- 一九九九年二月 「株式交換等に関する商法改正」 代行通信七五号
- 二〇〇〇年四月 「配当に関する諸問題」 中央三井信託銀行『証券代行研究』合併記念創刊号
- 二〇〇七年九月 「金融商品取引法の趣旨・目的」 河本一郎Ⅱ龍田節編『金融商品取引法の理論と実務』別冊金融・商事判例

判例研究

- 一九九七年三月 「証券会社の損失補填に対する株主代表訴訟」『独禁法審決・判例百選(第五版)』
- 一九九七年四月 「損失補填をした証券会社取締役に対する代表訴訟」 商事法務一四五四号
- 一九九七年七月 「手形金の請求と権利の濫用」『手形小切手判例百選(第五版)』
- 一九九八年九月 「議決権阻止工作と利益供与」『会社判例百選(第六版)』

研究報告・講演等

- 一九九八年二月 「次期商法改正についてー親子会社法制の問題点等ー」 代行通信七二号
- 一九九九年二月 「コーポレート・ガバナンスと監査役」 月刊監査役四二二号
- 二〇〇〇年一月 「インサイダー取引と企業の対応」 経営法友会リポート三二二号
- 二〇〇〇年二月 「証券投資者保護基金」 インベストメント五三卷一号
- 二〇〇〇年四月 「株式交換等に関する商法改正について」 インベストメント五三卷二号
- 二〇〇〇年八月 「親子会社の法規制」 早稲田大学日中韓商事法シンポジウム組織委員会編『日本・中国・韓国における会社法・

証券取引法の変革と新たな展開

- 二〇〇一年五月 「株主総会議長の法規心得」『株主総会—理論と実際—（二〇〇一年版）』
- 二〇〇二年二月 「証券市場とその規制に対する信頼の確保」関西大学法学研究所『証券取引規制の課題と日本法の転換』
- 二〇〇三年一月 「新株予約権について」『転換社債型新株予約権付社債の理論と実務』別冊商事法務二二六号
- 二〇〇六年六月 「自己株式」『新会社法の検討—ファイナンス関係の改正—』別冊商事法務二九八号
- 二〇〇七年三月 「国際企業とアジアの会社法」（財）国際民商事法センター監修／国際会社法研究会編集『アジア諸国における国際的M&Aの展望—アジア・太平洋比較法制シリーズ五』

座談会

- 一九九七年九月 「竹内昭夫先生の人間と学問」ジュリスト一一一八号
- 一九九八年八月 大隅健一郎先生追悼「商事法とともに歩む」商事法務一四九九号

書評

- 二〇〇八年九月 鈴木進一著『監査役役割と監査行動』月刊監査役五四六号

評論・随想等

- 一九九七年三月 「お別れの言葉（高坂教授追悼）」有信会誌三九号
- 一九九七年五月 「旅路の竹内さん」商事法務一四五七号
- 一九九八年三月 「赤レンガとインク壺」有信会誌四〇号

一九九八年四月 「大隅先生のご逝去を悼む」 商事法務一四八八号

二〇〇四年六月 「独任制の反省」 月刊監査役四八八号

略年譜

同志社法学 六一卷二号 四七九（九四九）